

前篇：現地発表 3分×9 枠 (15:20-15:50)

順	タイトル	氏名	所属／肩書
1	FILM 座の活動について	岩本知明	映写技師、FILM 座代表
2	山奥に眠る約 100 年前の可燃性フィルムのデジタル化、そしてフィルムの意思を『まち』に伝えるには？（愛媛県久万高原町）	Ko-ki Karasudani	映像作家
3	昭和ガメラシリーズ初期三作品におけるデジタルレストレーションの軌跡	小野寺但馬	株式会社 IMAGICA エンタテインメントメディアサービス
4	被災フィルムのその後 令和元年東日本台風で被災したフィルムの経過観察・臭気調査	郷田真理子	川崎市市民ミュージアム
5	脚本と紙資料のアーカイブ	伊藤岳志	TOHO アーカイブ株式会社
6	文庫の活動と 11 月に開催するイベントについて	石田優子	佐藤真文庫
7	アジア映写技師ネットワークの交流について	村岡由佳子	映写技師
8	研究プロジェクト『動きのアーカイヴⅡ』紹介	石本華江 新明就太	慶應義塾大学アート・センター土方巽アーカイヴ 有限会社ケーブル・スタジオ
9	「AI とアーカイブ勉強会」の活動紹介	井出竜郎	NPO 法人アート＆ソサイエティ研究センター